

第 62 回役員会議事録

I 日 時 平成 20 年 11 月 27 日(木) 13 時 30 分～14 時 30 分

II 出席者 岩崎学長、工藤理事、腰塚理事、田中理事、波多野理事、吉武理事、谷川理事、
山田理事、岸理事、
合志監事、吉井監事、水林副学長

III 議 題

- 1 平成 20 年度筑波大学補正予算の編成について ----- [資料 1]
- 2 セグメント情報の開示区分の拡大について ----- [資料 2]
- 3 平成 20 事業年度中間決算について ----- [資料 3]
- 4 技術職員に係る新たな運営体制の状況について ----- [資料 4]

冒頭に、学長から、10 月 31 日(金)に開催された学長選考会議において、山田信博理事・附属病院
長が次期学長予定者に決定した旨の報告があり、次いで、山田信博理事・附属病院長から挨拶があっ
た。

IV 議 事

1～2 資料 1 及び 2 に基づく審議の結果、12 月 8 日(月)に開催される第 27 回経営協議会にお
ける承認をもって決定することとした上で、それぞれ原案どおり承認された。

3～4 資料 3 及び 4 に基づき、それぞれ報告があった。

【議事における意見等】

- 1 監事からのコメントとして、吉井監事から、次年度以降の法人運営を見据えた計画的な予算
執行の必要性について発言があった。
- 2 関連して、吉井監事から、法人の運営状況を外部に説明するための「財務会計」と併せて、内
部管理のための「管理会計」におけるセグメント情報の在り方についても検討していく必要が
ある旨の意見があった。
- 4 合志監事から、技術職員の能力を十分に活用し本学の教育研究支援体制を強化していくため
に、技術職員のキャリアパスを明確化するとともに、インセンティブの付与についても考慮し
た制度設計を行っていく必要がある旨の意見があった。

以上